



学びの根っこを

みんなで育てる



2022活動報告

特定非営利活動法人
地域子育てネットすくさぼ



代表あいさつ



私たちはこれまで勉強が苦手な子へ、学習面からサポートする活動をしてきました。そして、学習面はもちろんのこと不登校や発達障害など、子ども達が直面する様々な困りごとと向き合ってきました。子ども達を取り巻く問題は一人で解決できるものではありません。地域の力を持ち寄って「みんなで」解決していきたい。そんな思いを強くし、私たちは「地域子育てネットすくさぼ」を法人化しました。

地域子育てネットすくさぼのあゆみ

- 2014年 ○ 柏っ子教室として学習支援活動をスタート
※学習に困り感のある子を中心に学習機会をつくる
- 2017年 ○ 高校生が小学生に学習指導するスタイルに変更
- 2019年 ○ 「家庭科実習」イベント開催
- 2020年 ○ オンライン指導・地域交流事業スタート
※地域子育てネットすくさぼに名称を変更
- 2021年 ○ 特定非営利活動法人 地域子育てネットすくさぼとして活動を開始

令和4～5年は世界が大きく動きました。ここ数年、人々の頭を悩ませている新型コロナウイルス感染拡大の影響が続く中、令和4年2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵略、急激な円安や燃料高騰からくる物価高など困難な状況が続いています。また、国内の子ども達の状況に目を移すと不登校の生徒の数が過去最高の24万人を超えており、居場所や学びの機会を失い困っている子への対応は急を要しています。

そんな中、私たちすくさぼの活動も大きく広がっています。放課後デイの機能を持つ「みんなの居場所ひので」を7月に開所し不登校との複合的な状況と向き合っています。また、大人数の教室に入りづらいなどの理由で別室登校している子へ学習支援を届ける、「オンライン学習支援」をスタートし新たな取り組みとして注目を集めています。そして、自団体の活動のみに留まらず、十勝管内で居場所づくりや学びの機会づくりをしている民間団体のネットワーク作りを進めたことも大きな一歩でした。（十勝子どもの居場所・学びネットワーク協議会 輪～む）。輪～むの参加団体は民間団体に留まらず、令和5年3月現在、管内の教育委員会（帯広市・音更町・芽室町・清水町・鹿追町）を始め、市議・町議、学校の先生もオブザーバー参加しており、子どもが孤立し悩んでいるご家庭をサポートする環境づくりを進めています。

すくさぼの活動はボランティアのみなさんの力を始め、行政・民間企業のみなさん、高校生の学習支援など様々な方々のご協力で急速に広がってきています。令和5年度も、みなさまのご協力に感謝を忘れず、楽しく、元気に課題解決にチャレンジしていきます。

特定非営利活動法人 地域子育てネットすくさぼ 大澤 浩介

感謝式

プラザ六中にて

1年間すくさぼに通った子供たちの修了と、サポートして下さるボランティアメンバーへの感謝を込めた感謝式を3月11日にプラザ六中にて行いました。

1年間一緒に過ごしたすくさぼの仲間たち。
参加してくれて、ありがとう！



修了証・感謝状とともに...

クジを引いてオヤツをもらいました。アタリを引いたらダジャレグッズ？がもらえます！

本日の目玉☆ラインのキャラクターグッズ
当選おめでとう！



「とんだけ〜」と「とんでけ〜」をかけたフリスピ



「WBC」カードの景品はバット！野球経験者の舟山くん、構えがカッコいい！



修了証書授与

1年間通った子供たち一人ひとりに、大澤代表より修了証を手渡しました。小学生・中学生・高校生それぞれの代表よりひとこといただきました。



大澤代表よりメッセージ

年間20回以上実施している学習支援は、ボランティアの皆さんあってこそ。今日は、そんなお世話になった方々と熱心に通ってくれたみなさんに、たくさんの「ありがとう」を伝えます。高校生の皆さんは、周りの人に感謝し、どうか自分が一番ではなく誰かのために動ける人になって下さい。卒業しても遊びにきてくださいね。



小学生代表 渡部 日和さん

3年生からすくさぼに通って、勉強がちょっとだけ好きになりました。すくさぼに通ってよかったです。

中学生代表 徳山 碧さん

すくさぼでは友達もでき、勉強よりもおしゃべりをしていましたが、いい思い出です。スタッフやボランティアのみなさんありがとうございました。



感謝状授与

5名の高校生ボランティアには、感謝状と図書カードを進呈。

高校生代表 成田 汐里さん

ボランティア活動が初めてで緊張していましたが、高校生同士も仲良くなれたし、色々学ぶことができたので、参加してよかったです。春からは大学で頑張ります。



米野さんには、感謝状と皆勤賞を。1日も休まずサポートして下さいました。

ボランティア代表 米野 優子さん

人と話すのがあまり得意ではなかったのですが、みなさんと顔を合わせて挨拶できることを毎回嬉しく思いました。この活動はたくさんの人に支えられています。私も家族に支えられてここに来ているので、帰ったら「ありがとう」と言おうと思っています。みなさんもお世話になっている方に「1年間ありがとう」と伝えてくれたら嬉しいです。



笑顔あふれる、すくさぼらしい

感謝式になりました！



「みんなの居場所ひので」はこんなところです！

みんなの居場所ひのでは「放課後等デイサービス（以下放デイ）」と「フリースクール」の機能を果たすことを目指した、新しい形の子どもたちのための施設です。放課後デイの児童指導員はもちろん、地域の方の力を借り「安心感」を感じながら、何かを始めてみようかな？と思える居場所づくりを進めています。また、了承を得られた場合には「ひのでの出席」を「学校の出席カウント」にしてもらっている子もいます。



ひのでは**5つ**の場所を目指しています！

- 1 どんな子どもでも集える場所
- 2 認めてもらえる場所
- 3 やりたいことがある場所
- 4 少し勇気を出してみる場所
- 5 出会いのある場所

スタッフ紹介



千嶋 夏子

野鳥や動物が好きで北海道に移住して早20年、自然と子どもを繋ぐ活動から、直接子どもに関わりたい、とこの仕事につきました。2児の母でもあり、保護者の悩みに寄り添って子ども達の成長のお手伝いをしていきます。



吉田 亜優

7月に開所してからは、皆様のお力を借りながら色々なことに挑戦してきました。子どもたちよりも私の方が楽しい日々を過ごさせていただいています。これからも楽しく！活動していきたいです。どうぞよろしくお願いします。

ひのでの活動

ひのでのサークル紹介

みんなの居場所ひのでは、子ども達の「やりたい！」を大切に、サークル制度を導入しています。興味があれば、自分たちで新たに作ることも出来ます。

寺子屋ひの

その子の特性に合わせて。手作りの教具を活用したり、脳トレやボードゲームなどを楽しみながら「学び」を深めます。



ネイルサロンひの

ひののに集うオシャレ女子が、気ままにネイルをしていました。免許を持ったプロの方を講師に招き、ご指導を頂いたりもします。



自然遊戯会

クワガタを捕まえに行ったり、サケの遡上を見に行ったりします。気ままにデイキャンプをしたりもしました。



イラストサークル

イラストを描くのが好きな子たちが所属しています。イベントへの出品などもします。



対象 小学4年生～中学3年生
(発達に悩みのある子、学校へ行っていない子など)

曜日 毎週月曜日～土曜日※詳細はすくさぽHPをご確認ください

時間帯 AM 10:00～12:00
PM 14:30～17:00
※土曜AMのみ小1～小3受け入れ可

費用

- ・受給者証をお持ちの方
自治体の定める通りです(＋教材代など)
※自己負担上限6000円/月
- ・その他の方
1回利用1000円
※自己負担上限6000円/月
※受給者証の上限が37,200円の方は別

活動内容 自分の過ごしたい様に過ごします。
(お気に入りのサークルがあれば一緒にどうぞ！)
すくさぽ学習支援にも参加できます。
(詳細はHPで確認ください)

お問い合わせ

特定非営利活動法人 地域子育てネットすくさぽ

みんなの居場所ひの

TEL 050-8884-1098 FAX 050-8884-1099

<https://sukusapo.site>

MAIL sukusapo2020@gmail.com

〒080-0808 帯広市東8条南5丁目15番地八番館

営業時間 9:00～18:00 定休日 日曜、年末年始、GW、お盆



—
詳細は
こちらから
—



〔輪～む 執行部〕

代表 佐々木 祥子 (心のサロン Smiley 代表)
 執行役員 小川 洋輝 (一般社団法人 青鳥舎 代表理事)
 執行役員 福島 智大 (一般社団法人 NORTH ReDESIGN 代表)
 執行役員 大澤 浩介 (特定非営利活動法人 地域子育てネットすくさぽ 代表理事)

「輪～む」のロゴは、Candle- キャンドル - 福島智大さんに作っていただきました。

お問い合わせ

心のサロン Smiley TEL 090-1385-7640 (代表：佐々木)
 地域子育てネットすくさぽ TEL 050-8884-1098 (担当：大澤)

輪～むって？

私たちは様々な原因で居場所や学びの機会を失っている子達に
 「こんな場所もあるよ！」と伝えたい。
 子ども達の事で思い悩んでいる保護者の方に「お話し聞くよ」と
 優しく迎えてくれる場所がある事を伝えたい。

そう願い発足させたのが「輪～む」です。
 私たちは子供の居場所や学びの場、相談先を可能な限り「見える化」するために
 参画団体の月間の活動を集約し、周知する活動をしています。
 この情報を必要な人に届けたいと考えています。

この輪～むの取り組みが、十勝の子ども達に
 居場所・学びを拡げるものになる事を願っています。

〔参画団体〕 NPO 法人地域子育てネットすくさぽ、心のサロン Smiley、はるにれの会、ホッとルーム、
 自由学舎クラムボン、とかち flow、みんなで食べようおうちごはん、教育支援センターゆうゆう、
 みんなの居場所ひので、親の会そよそよ、十勝にじいろ、星槎国際高校えみな、ぶれいおん・とかち、
 一般社団法人 NORTH ReDESIGN

団体名	TEL	メール	担当
おしゃべりサロンSmiley	090-1385-7640	cocoronosaronsmiley@gmail.com	佐々木
はるにれの会	090-5223-0125	mtoh-kawa@docomo.ne.jp	川尻
星槎国際高校えみな	0155-22-3830	obihiro@seisa.ed.jp	高橋
みんなの居場所ひので	050-8884-1098	sukusapo2020@gmail.com	大澤
にじいろ		tokachi.nijihiro@gmail.com	澤柳
親の会そよそよ	090-7050-8020	tomomi-sei-nao.t@ezweb.ne.jp	竹内
ホッとルーム	0155-62-9733		芽室町子育て支援課
とかちflow	080-9000-1303	flowtm20195@gmail.com	阿部
自由学舎クラムボン	090-5077-2724		清野
ぶれいおん・とかち	0155-36-0560	info@play-on-tokachi.net	嶋野



わたしたちの取り組み

対面学習支援

今年度の学習支援は、拠点を市民活動プラザ六中に移して2年目の活動となりました。2021年度は「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」などの影響で合計2か月ほどの学習支援が中止となっています。

「今年はどうになってしまうのだろう...」と不安の中でのスタートでしたが、何とか中止は逃れられました。ですが、学級閉鎖で大きく人数が減ってしまう日が出るなど、コロナ禍の影響を受けた1年でした。

登録児童数は昨年同様、小中学生合わせて約60名。

また、高校生ボランティア登録数は過去最大の25名になり、すくさぼ学習支援の存在が少しずつ地域に定着してきたという実感を持つことが出来ました。

学習支援の案内配布では昨年に引き続き、帯広市の10校ほどの小中学校と音更町全域の小中学校にご協力頂きました。行政機関や学校とも連携を取り、地域のネットワークを充実させて行きます。





わたしたちの取り組み

高校生の活動

高校生ボランティアの存在は「すくさぼ学習支援」にとって、
欠かす事の出来ない存在です。令和4年度は過去最高の25名の
高校生ボランティアが登録してくれました。

教員志望の人はもちろん、看護師になりたい人、保育士を目指す人
など様々な希望を持って集まってくれています。

大人ボランティアのみなさんの心のオアシスにもなっていました。



わたしたちの取り組み

オンライン学習支援

コロナ禍をきっかけに、不登校の生徒の数は全国で24万人を超えました。一方で勇気を出して学校の別室までは足を運んだものの、ずっと一人で自習をする事しか出来ない子達も多くいます。

私たちは今年度より、別室登校の子へ「オンライン学習支援」を届ける事業をスタートさせました。十勝は広大な土地が広がっており、直接学習支援を届けるには限界がありますが、オンラインを使う事で「移動時間」が短縮出来るとともに、日本全国の先生と十勝の生徒を結びつける事が出来るようになりました（鹿児島県の先生も在籍しています）。

今年度は学校の先生方や教育委員会の方のご協力によって、管内で2事例作ることが出来ました。

The screenshot shows a Google Classroom interface. At the top, there's a navigation bar with a home icon, a search bar, and a user profile icon. Below that, there's a header for the class. The main content area displays a math problem in Japanese: "4 きんぎょ 金魚すくいで、みくさんは24ひき、弟は2ひきとりました。みくさんはとった金魚は、弟のとった金魚の何倍ですか。 1問10点". Below the problem, there's a handwritten solution: "式 24 ÷ 2 = 12 12倍". The solution is circled in red. On the right side, there's a video feed of a teacher.

先生紹介



山口 真央

フリースクールで8年間勤務し、不登校支援や学習支援に従事。
・児童デイサービスに勤務経験あり
・NPO法人地域子育てネットすくさぼで学習支援事業に参加。
・北海道上士幌町
○精神保健福祉士



東 美香

・小学校の特別支援学級で14年間勤務
・教育関連ライター業
・教育メディアにて専門家として活動
・鹿児島県日置市
○小学校教諭1種免許
○幼稚園教諭1種免許
○特別支援学校教諭2種免許

わたしたちの取り組み

社長の本だな

中高生みなさんに「社会貢献の精神」を学んでもらう「社長の本だな企画」もおかげさまで第6弾の実施まで決定しています。十勝の経営者の皆様にご協力を頂き、毎回とても勉強になるお話が聞けています。

この企画で学んだ子達が、将来、十勝に貢献してくれる事を祈っています。



第1弾 池田建設工業株式会社

第2弾 ソーゴー印刷株式会社 (クнауパブリッシング)

第3弾 株式会社ホーム創建

第4弾 相互電業株式会社

第5弾 株式会社千葉建設

第6弾 三洋興熱株式会社

わたしたちの取り組み

六中祭

地域交流イベント

10月2日(日)、すくさぼが入居している六中プラザにて「六中祭」が行われました。すくさぼは、2階食堂ではカレーの販売、3階でゲームコーナーを運営。活動の中でも一年で一番大きなイベント「六中祭」に参加した6人の子供たちも張り切っていました！



目的

- 子供達の自主性と協調性を楽しみながら育てる
- 地域のイベントに参加することで様々な年代の方々と接する機会を得る
- 運営=ビジネスの縮小版として将来の就業イメージを経済活動にチャレンジしながら社会貢献の精神を学ぶ

9:00

集合

カレーの下準備を開始。
野菜を洗ってカット、お米研ぎ。
お米は合計約20合と大量！
ジャガイモは固くて切るのが大変！
大量のお米を研ぐのは力仕事！



サポートメンバーの
皆さんも頑張っています！

10:00

六中祭スタート

下ごしらえを終え、
まずはお祭りを楽しみます♪
演奏会、野菜販売など全館で
イベント開催。



オモチャ購入や
ガラポンくじに挑戦！
お目当ての物が
当たったかな？

11:00

盛り付け開始

ご飯はお皿全体に盛る？それとも半分？
どうしたらキレイに盛れる？と、工夫していました。
交代しながら皆で作業。

お金の受け渡しは
中学生の仕事。
電卓の練習もバッチリ。



カレーの完成間近！
盛り付けと販売に
向けて、腹ごしらえ



悠正くんは呼び込み担当！
元気な声に皆さん集まり、
列ができてきました。



3階ゲームコーナーでは...

「ウボンゴ」というカードゲーム。なんとすくさぼサポートメンバーさんの私物！ 小学生の女の子とお母さんが、繰り返し集中して遊んでいました。



「モルック」というフィンランド発祥のゲーム。棒状の「モルック」を、番号のついた「スキットル」に当てて合計数を競うゲーム。中学生・高校生のお兄さんが遊んでいました。こちらはすくさぼ卒業生やオンライン学習指導に参加しているメンバー。小学生との交流も見られ、微笑ましい空間でした。



あ〜！保冷バッグにアイスがたくさん残ってる！



「おひとつどうぞ」って声掛け忘れちゃったね、と皆で笑いました。



疲れたけど
すごく楽しかった！



みんな今日はどうだった？

「米とぎが大変だった」「ずっと立ちっぱなしで足が疲れた」「野菜が固くて切るのが大変だった」「たくさん混ぜた」と、それぞれの感想。でも最後に「疲れたけどすごく楽しかった！」と笑顔を見せてくれました！

11:30

いよいよ販売開始

悠正くんの呼び込みのおかげで
お客さんがたくさん！
呼び込み、盛り付け、会計、受け渡し...
それぞれの持ち場で頑張る子供たち。



カレー購入の数だけ袋をもらい、野菜詰め放題ができます。ニンジンもプラザ六中横の畑で子供達が育てたもの。



カレーは
一皿350円

たくさん声を出して
おなかついた〜

12:00

交代で食事

けっこう大盛でしたが、
たくさん働いたみんなはベロリ！
お代わりする子もいました。
デザートアイスも♡



自分たちで作った
カレーは格別！



13:00

後片付け



わたしたちの取り組み

クラウドファンディング

2022年7月の開所から、少しずつひのでの輪が広がっています。
8月に開始したクラウドファンディングプロジェクトでも、
たくさんの方々にご支援をいただきました。
ひのでのにテーブルと本を届けることを目標として開始された
本プロジェクトは、最終的に36人の支援者の皆様のおかげで
目標以上の成果を生むことができました。

11月にはいただいたご支援金を用いて、子どもたちと本屋を訪れ
実際に本を購入するイベント「本探しの旅」を開催いたしました。
参加してくれた子どもたちは路線バスを使う機会も減多にないとの
ことで、本屋まで行くだけでも冒険だったと思います。
広い店内で色々な本を目にしましたが、今まで興味のなかった本を
知ったり、他の子におすすめを教えてあげたりと楽しくお買い物
することができました。

12月にはついにテーブルが完成しました！帯広市の株式会社大和木巧様
にご協力をいただき、楕円のテーブルを作成していただきました。
ひのでの雰囲気に合った温かみのあるテーブルを仕上げて下さり、
さっそく子どもたちの活動で活躍しています。絵を描いたり勉強したり、
お菓子を食べたり.....素敵なテーブルをありがとうございました！
皆様のあたたかなご支援のおかげでひのでは少しずつ成長できています。
これからもどうぞよろしくお願いたします！



勉強に工作に、毎日使用しています



カーブが優しい楕円のテーブル

ご支援ありがとうございました！

徳尾 厚 〇田 琢仁 吉田 和茶
津川 紘輝 中村 優子 長谷川
堂畑 江美 東原桂一だビョン
丸山 千尋 嶋野 奈津美 宮岸 さとみ
山田 香織 文化ネット 西島 大輔
イノマチック 藤野 純子 菊川 敬
北見 まっさん まつややよい
吉田 憲一 東 美香 津田 政実
千嶋 敏子 安藤 好江 花木 十三子
功刀 雅人 三品 弘一 米野 和裕
東京都新宿区 鈴木 仁
医療法人医進会しんどう医院 進藤晴子
(敬称略)

message

すくさぼの活動には、多くのボランティアさんたちの力が欠かせません。
学習支援をはじめ、子供たちを見守り支えてくれるサポートメンバーからのメッセージです。



成田 汐里さん

初めてすくさぼのようなボランティアに参加しましたが、色々な年齢の子たちと関わる事が出来て良い経験になりました。子どもたちと少しずつ仲良くなれたり、学校の話の聞けたりすることが毎回楽しかったです！



米野 優子さん

子ども達を出迎えるとき、緊張しながらも新しい場所へと勇気を持って踏み出す姿に毎回感動します。歩みはゆっくりでもかけがえのない一歩です。こうした活動にご理解・ご支援をいただき、皆様本当にありがとうございます。



前川 潔さん

ほんの少しの出逢いであっても、何かのお手伝いでも出来ればと参加させていただいています。個性豊かな子供達を見ると、自分にもこんな時があったのだなぁと振り返る時間をもらえます。今年も、時間の許す範囲で参加していきたいと思っています。



村木 貴春さん

学習支援に参加したことで、教員になりたい思いやそのためにどうしていけば良いかより明確にすることができました。小・中学生に勉強を教えているつもりが僕達高校生が勉強になることも多くあり、子供たちだけではなく自分自身の成長も感じることができ、とても貴重な経験になりました。



岩淵 与志枝さん

子どもたちは可愛いし、ボランティアの高校生も一生懸命で、とても清々しい気分になれる場所でした。「勉強めんどくさい～」と言いながらも毎回頑張ってきている小中学生が、勉強に対して、「楽しいかも?!」の気持ちと「やればできるかも?!」の自信を少しでも持ってもらえるようなお手伝いができたらなぁと思い、毎回参加させてもらいました。今後も未永く継続して行ってほしい活動です！



荒井 爽吾さん

すくさぼ学習支援ボランティアの1番の魅力はやはり子どもたちと触れ合えるということです。教員になりたいという思いがこのボランティアでより強くなりました。実際に触れ合えることで見えてくる自分自身の課題や触れ合い方などこのボランティアに参加しなければわからないような貴重な体験ができました。

理念

学びの根っこをみんなで育てる

全ての子が学べる環境を創ります。

全ての子が安心できる環境を創ります。

地域資源を活かし多様な学びの機会を創ります。

私たちはこれらを柱に、子どもの学びを中心にしたコミュニティづくりを進めてまいります。



特定非営利活動法人

地域子育てネットすくさぽ



詳細は
こちらから